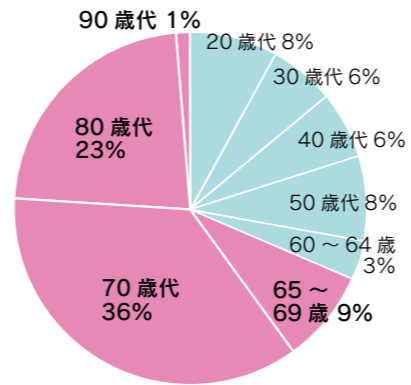


「巧妙化する手口に後を絶たない被害者」
振り込め詐欺にはだまされない

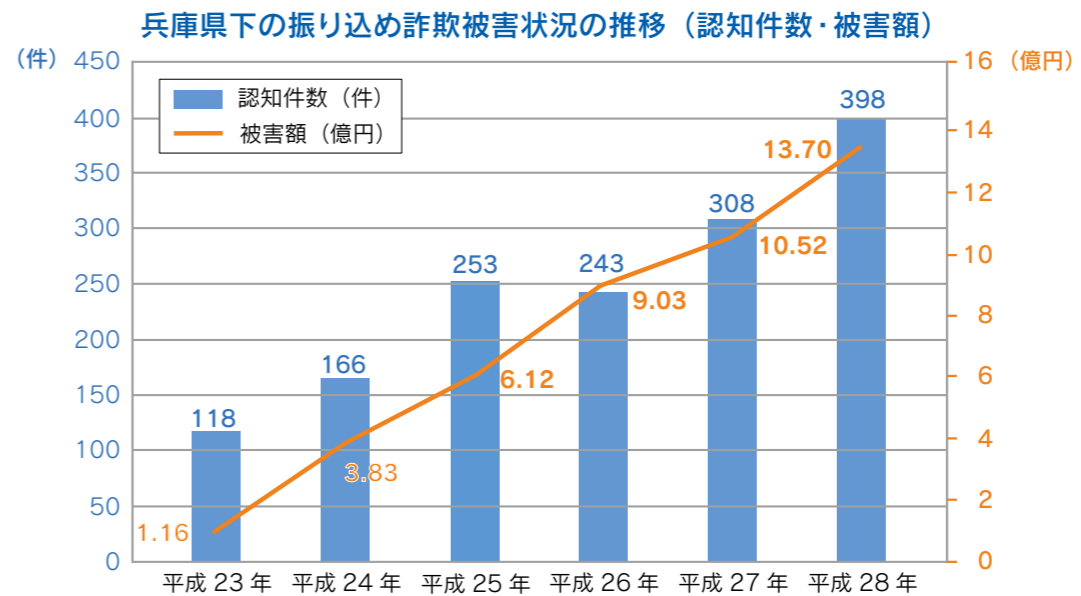
県下で398件、被害額約13億7000万円

平成28年中、兵庫県下では振り込め詐欺が398件発生し、約13億7000万円の被害がありました。詐欺被害が連日、テレビや新聞等で報道され注意を呼びかけていても、手口が巧妙化し、平成23年から認知件数・被害総額ともに増加傾向にあります。左の円グラフ「年齢別被害認知件数割合」を見ますと、65歳以上の高齢者の被害が特に目立ち、約7割を占めています。



(H28) 年齢別被害認知件数割合

南あわじ市での被害発生状況は、平成28年にオレオレ詐欺1件と架空請求詐欺2件が発生し、約200万円の被害。平成29年は7月末現在で架空請求詐欺2件と融資保証金詐欺1件が発生し、約1300万円の被害が出ています。「田舎だから安心」「自分は大丈夫」という油断が、犯人につけられる隙になります。だまされて後悔しないように、日頃から防犯の知識と意識を高めておくことが大切です。



平成27・28年 兵庫県下の振り込め詐欺種類別被害状況

区分	認知件数			被害額 (万円)		
	H28	H27	増減	H28	H27	増減
オレオレ詐欺	137	104	+33	59,806	33,890	+25,916
架空請求詐欺	191	156	+35	69,166	67,552	+1,614
融資保証金詐欺	19	28	-9	2,912	2,174	+738
還付金等詐欺	51	20	+31	5,092	1,568	+3,524
合計	398	308	+90	136,976	105,184	+31,792

振り込め詐欺の種類
振り込め詐欺には、4つの詐欺があります。

- ▼オレオレ詐欺
親族、警察官、弁護士などを装って電話をかけ、交通事故の示談等の名目で、現金を振り込ませる詐欺
- ▼架空請求詐欺
アダルトサイトなどの利用料金など、架空の事実を口実に請求書を送付し振り込ませる詐欺
- ▼融資保証金詐欺
低金利や有利な条件を提示し、融資を申し込んだ人に保証金などを名目に振り込ませる詐欺
- ▼還付金等詐欺
税務署や市役所、社会保険事務所をかたり、税金や医療費の還付があるとATMに誘導し、操作を指示して現金を振り込ませる詐欺

振り込め詐欺の傾向と詐欺にあわないための対策

ふれあいポリスの田中です。振り込め詐欺について一緒に学び、日頃から防犯意識を高めておきましょう。



南あわじ警察署ふれあいポリス 田中 美典 警部補

「振り込みをしない」手口が増えています

金融機関でお金を振り込ませる「振り込め詐欺」以外に、近年、「振り込みをしない」詐欺が増えています。

▼犯人がお金を受け取る手口(全体の割合%)

- 1 受け取りに来た犯人に手渡し(39%)
- 2 金融機関での振り込み(33%)
- 3 コンビニなどで電子マネーを購入させ識別番号を詐取する(16%)
- 4 宅配便やゆうパックによる送付(12%)
- 5 電子マネーを購入させる手口は、平成28年から急増しています。この手口では、20〜50歳代の若い世代が被害全体の約75%を占めており、若い世代の人も注意が必要です。



高齢者が狙われている

犯人グループは高齢者の人を狙っているケースが多く、高齢者の人は特に注意が必要です。親族や知人に高齢者がいる人は普段から連絡を取り合い、注意喚起をお願いします。



詐欺にあわないポイント

▼必ず誰かに相談する

メールで身に覚えのない料金請求が届いたり、電話でお金の話があったりしても、すぐに行動せず、家族や知人、警察、消費生活センターにまず相談しましょう。

【相談先】

- ・ 県警なんでも相談電話 ☎ #9110
- ・ 南あわじ市消費生活センター

「暗証番号を教える」は詐欺です

金融機関等が暗証番号を電話で確認することはありません。

▼キャッシュカードを他人に渡さない

警察官や銀行協会等がキャッシュカードを預かることはありません。

▼事実確認をする

銀行協会などからの電話でお金の話が出た時は、電話帳などで電話番号を調べ、折り返し電話して事実確認をしましょう。

▼固定電話に防犯対策をする

「知らない番号、非通知の電話に出ない」「留守番電話に設定し、相手の要件を確認してから応対する」といった対策が有効です。

淡路三原高校郷土部が演じる

淡路人形浄瑠璃による啓発番組「怪しかりける『還付金詐欺』の段」

▼10月2日からさんさんネットで放送

郷土芸能「淡路人形浄瑠璃」で還付金詐欺の実例を紹介する振り込め詐欺啓発番組を制作しました。10月2日からCATVさんさんネットで放送するほか、市公式フェイスブックでもネット配信します。

当番組は、南あわじ警察署と淡路人形座、淡路三原高校郷土部、淡路信用金庫の協力で、10月の振り込め詐欺等撲滅強化推進



▲番組で2体の人形を操る淡路三原高校郷土部員



被害者役
だまされて、ATMから高額のお金を振り込んでしまう老婆



犯人役
銀行員をかたる男

■番組のストーリー

市役所職員と銀行員をかたる男が「払い過ぎていた保険料があり、3万円の還付金を返金する。無人のATMで手続きを」と被害者の老婆に電話で巧みに指示。老婆が手続きを済ませ、記帳した通帳を確認したところ、逆に高額のお金が振り込まれていた。